

# I 研修の概要

名称: インドネシア人介護福祉士候補者日本語研修

期間: 2008年8月～2009年1月(約半年間)

場所: (独)国際交流基金関西国際センター

研修参加者: 56名(男性29名、女性27名。全員が看護師資格)

学習歴: 無20名、3ヶ月以下28名、6ヶ月以下8名

## ●研修に関する報告

登里・栗原・今井・石井(2009): 日本文化社会、職場理解を含む

研修全体の概要

登里・石井・上田・栗原(2009): 専門日本語科目のコースデザイン

石井・登里(2010): 研修の最終口頭能力評価

## Ⅱ 専門日本語科目（初級前半～）

### ●業務に必要な日本語

話しことば：利用者との会話、利用者の家族との会話、同僚との会話など  
書きことば：引継ぎ記録、業務日誌、利用者データ表、施設内の表示、  
介護福祉士国家試験など

『日本語でケアナビ』

<http://eng.nihongodecarenavi.jp/>

上田（2008）

↓ シラバス作成



### ●専門日本語3科目

科目名	開講時期	時間数	総時間数	目標
専門会話	研修開始2ヶ月後 『みんな日L17』	6/w	63	介護の場面で使われる実践的な会話を学ぶ
専門漢字	研修開始4ヶ月後 『みんな日L31』	5/w	19	引継ぎ記録や介護施設で使う漢字を学ぶ
専門語彙	研修開始2ヶ月後 『みんな日L17』	1/w	12	専門に関する基礎的な語彙や表現を増やす

### Ⅲ 「専門語彙」科目の教材

着任前の日本語研修

- ・約半年
- ・初級前半段階から
- ・専門3科目

介護分野の専門日本語教科書

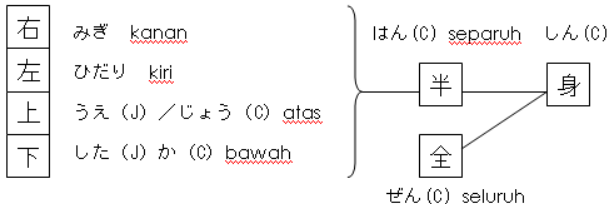
- ・2008年12月以降、出版が相次ぐ
- ・初級修了者を対象とするもの、  
介助場面の会話を扱うものが多い。
- ・『介護の言葉と漢字ハンドブック』語彙約2200



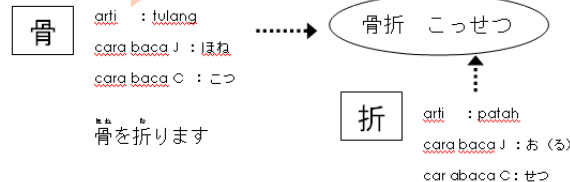
- 介護福祉士国家試験のためのものとはしない。
- 着任時に必要となるであろう基礎的な語彙を中心に。
  - ・介護の現場で必要となる語彙:「清拭」・「伏臥位」・「麻痺側」・「移乗」など
  - ・通常初級では扱わない一般的な語彙:「血圧」・「骨折」・「腹部」・「交換」など
  - ・初級でも扱う語彙:「上げる」・「洗う」・「右」・「食事」など
- 漢語や語形成の知識を取り入れる。「専門漢字」科目の支えに

# ●漢語や語形成の知識を取り入れる。「専門漢字」科目の支えに

## Kata Kanji



## Kosa kata Kanji



## Latihan

おなじ いみの ものを むすんでください。かんじごいの よみかたを かいてください。  
Jadokanlah istilah dan kalimat yang sama arti.  
Kemudian, tuliskan cara baca kosa kata Kanji.

- |        |                |
|--------|----------------|
| 食事 ( ) | ・おふろに はいります    |
| 移動 ( ) | ・トイレなどで だします   |
| 洗髪 ( ) | ・ごはんを たべます     |
| 入浴 ( ) | ・べつの ところへ いきます |

# ●声かけや報告の表現を取り入れる

## 口頭練習の中で定着させ「専門会話」科目へのステップに

### Latihan

1. 動詞をて形と、可能形にしてください。そのあと、「～て いただけますか。」(可能形) ますか?」の形で、練習しましょう。★

Ubahkanlah kata kerja berikut menjadi "bentuk te" dan "bentuk kano(bisa)".

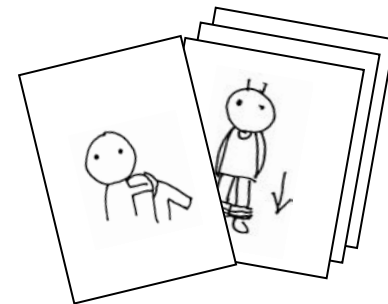
Kemudian, coba berlatih mengucapkan 「～ていただけますか。」 dan 「(可能形) ますか?」.

	て形	かのう形
ぬぎます	→	
ぎます	→	
はきます	→	
さげます	→	
あげます	→	



### UNGKAPAN UNTUK MENEGUR PADA PENGGUNA ASUHAN LANSIA

- ★ ～て いただけますか。Tolong～.  
・手を 通して いただけますか。  
・ Tolong memasukkan tangan Anda ke dalam baju.
- ★ ごじぶんで できますか。/～ (可能形) ますか。Bisa melakukan sendiri?  
・ ごじぶんで ずばんを あげられますか。  
・ Bisakah Anda memakai celana sendiri?



2. ともだちと ベアで こえを かけあって、ふくを 着たり、ぬいだりして みましょう。

Coba buka dan pakai baju sambil saling menegur dengan teman pair. ★

<< れい >>

- ①ふくを きがえましょう。 Mari ganti baju.
- ②おへやは さむくないですか。 Kamarnya dingin, tidak?
- ③右うでから きますね。うでを とおして いただけますか。  
Memakai dari tangan kanan, ya. Tolong memasukkan tangan ke dalam baju.
- ④つぎは、ずばんを はきましょう。 Berikutnya, mari memakai celana.
- ⑤ちょっと こしを あげてください。 Tolong mengangkat pantat.

# ●約450語(クラスで扱ったのは250～370)

テキストの語彙例

		テキストの語彙例
1	からだ	頭、髪、胸、腰、腕、肩、骨、関節、胃、肝臓、肺、頭部、腹部、右足、左目、両～、内、外、～側、上半身、右半身、麻痺側
2	利用者の様子・症状	調子がいい、機嫌がいい、食欲がある、血圧、脈拍、体温 痛い、かゆい、だるい、風邪をひく、嘔吐する、けがをする、褥瘡
3	介助場面の種類と基本的な動作	利用者、介助する、お世話する、食事、着脱、排泄、入浴、移乗 曲げる、立ち上がる、腰掛ける、向きを変える、もたれる、うつぶせ
4	毎日の声かけ	暑い、寒い、暗い、怖い、喉が渇く、まだいる、もういい、口に合う 気持ちがいい、嫌だ、無理だ、恥ずかしい、くさい、きつい、面倒だ
5	色々な介助	口を開ける、かむ、飲み込む、持つ、お盆を下げる、主食、副食 脱ぐ、着替える、手を通す、ズボンを下げる、ボタンを外す 便が出る、オムツを替える、排便／お湯をかける、つかる、ぬくもる、 髪を乾かす、入れ歯をする／車椅子をこぐ、ブレーキをかける
6	利用者の状態や情報	要介護、自立、一部介助、認知症、寝たきり、普通食、刻み食、 歩行器、一般浴、耳が遠い、体力が落ちる、体重が減る
7	介助以外の業務	交換する、調節する、換気する、片付ける、洗濯物を集める 施設、施設長、シフト、早番、夜勤、交代する、報告する、誘導する 記録、日誌、記入、申し送り、起床、睡眠、回診、良好、安定、異常

漢語・語形成 例	声かけ表現 例	報告表現 例
頭＋部⇒頭部 腹部 など 右/左/上/下＋半/全＋身		
頭＋痛⇒頭痛 腰痛 など 骨を折る＝骨折 出血、発熱など	～ いかがですか	～ようです ～みたいです など
着＋脱⇒着脱 お風呂に入る＝入浴 右/左＋仰/伏/側＋臥位 など	～ますよ ～ましょう ～てください など	
	～くないですか ～くなりましたね	～そうです ～と言っていました 等
飲み込む＝嚥下 かむ＝咀嚼 便を出す＝排便 など	(可能形)ますか？ ～ていただけますか ～ていただいても よろしいですか 等	～さんの ～おわりました
有⇔無 有無 など 可⇔不可	～て、うれしいですね	～てきました ～なくなりました など
～長 確かめる＝確認 見つける＝発見 等 記録の言葉	～ますね ～ておきますね ～させてくださいね 等	～ておきました

## IV 教材とクラスへの評価と課題

施設赴任1年2ヵ月後に実施した、修了生8名に対する聞き取り調査から

### 語彙

#### ● 採用した語彙について

- ・日常的に使用頻度の高く、着任までに学習しておきたいものがほとんど。

#### ● より多く採用すべきだと指摘された語彙

- ・利用者の状態、症状を表す語彙:

「内出血」・「疥癬」・「情緒不安定」・「興奮している」など

- ・事故に関する語彙:「誤嚥」・「転倒」など

- ・動作のオノマトペ:「ごっくん」・「ぐちゅぐちゅペー」・「ベー」・「あーん」など

\* 利用者を尊重するため、余り使わないよう指示している施設もある。

- ・体の部分はできるだけ詳細に:「仙骨」・「肩甲骨」・「血管」など

- ・施設関係者の名称:「栄養士さん」・「厨房さん」・「医学療法士」など

#### ● 想定の違い

- ・書き言葉と想定したが、日常的に使用:「嚥下」⇒「嚥下体操」・「下肢」

- ・書き言葉(利用者データで使用)と想定したが、実際は不使用:「徘徊」・「義歯」

## 表現

- ・日常の声かけは、「～ましょう」「～てください」「～ますよ/ね」がほとんど。
- ・「～ていただけますか」のような丁寧な表現は、着任当初のみ使用。  
また、認知症がない利用者、怒っている利用者にのみ使用。
- ・方言が多用されている。

## トピック

- ・レクリエーションは、専門の人がいる場合が多く、参加することは少ない。
- ・利用者の家族と話すこと、また、利用者と、その家族について話すことは少ない。

## 学習

- ・学習当時、仕事のイメージが全くなく、専門日本語科目の各授業で、介護業務のイメージができた。
- ・この語彙数でも、研修当時の学習の負担は非常に大きかった。
- ・「専門語彙」科目は、「専門会話」クラスのステップである。



# V 今後の課題

- ・現場への支援、国家試験のための候補者の支援は最重要課題
- ・現状の受け入れ制度が続くなら、  
「ゼロ初級から、半年で就労をめざす」ための  
教材やカリキュラム開発も重要

## ●現場の調査の必要性

- ・優先度の高い語彙や表現は？
- ・着任時に求められる能力や、業務内容は？

## ●着任前研修では・・・

- ・研修全体を通じたカリキュラムの作成  
(科目間の連携、開講時期、授業時間数など)
- ・専門日本語科目全体でのシラバスの整理
- ・教材開発

# 参考文献

## ●介護分野の日本語教科書

『介護の日本語』2005 日本フィリピンボランティア協会・ミンダナオ国際大学

- ・初級修了程度で使用
- ・場面シラバス

『介護の言葉と漢字ハンドブック』2008. 12 『同ワークブック』2009. 6 日本語指導グループY

- ・対象: 300字(日本語能力試験3級レベル相当)程度の基本的な漢字を学習した非漢字圏の外国人
- ・漢字429字、語彙約2200語

『外国人のための看護・介護用語集 日本語でケアナビ英語版』2009.1 関西国際センター

- ・専門用語と会話、声かけ、連絡、引継ぎなどのコミュニケーション表現
- ・2500の語彙や表現

『介護スタッフのための声かけ表現集』2009. 3 JALアカデミー

- ・対象: 初級を修了した、介護の現場で働いている／これから働く人
- ・五大介助(移動・食事・排泄・衣類着脱・身体清潔)で必要な声かけ表現

『介護士の日本語』2009. 4 Beatriz P. MOJICA

- ・フィリピン人介護福祉士のために作成。
- ・介護現場の語彙を使った初級文型学習

『専門日本語入門—介護篇—本冊』『同 翻訳ノート』『同 ことばノート』2009. 6 AOTS

- ・対象: 『新日本語の基礎Ⅰ』『同Ⅱ』『新日本語の中級』を修了した学習者
- ・場面シラバス

## ●研修関連

羽太園・上田和子(2008)『初級からの専門日本語教育』への視点—関西国際センターの実践研究から—

『国際交流基金日本語教育紀要』第4号 pp41-54

登里民子・栗原幸則・今井寿枝・石井容子(2009)「インドネシア人介護福祉士候補者を対象とする初級からの専門日本語プログラム」

『2009年度日本語教育学会春季大会予稿集』176-181

登里民子・石井容子・上田和子・栗原幸則(2009)「介護分野における初級からの専門日本語のコースデザイン」

『2009年度日本語教育学会秋季大会予稿集』297-298

登里民子・石井容子・今井寿枝・栗原幸則(2010)「インドネシア人介護福祉士候補者を対象とする日本語研修のコースデザイン—医療・看護・介護分野の専門日本語教育、関西国際センターの教育理念との関係において—」『国際交流基金日本語教育紀要』第6号

石井容子・登里民子(2010)「インドネシア人を対象とする日本語研修における口頭能力評価」

『第12回専門日本語教育学会研究検討会誌』9-10